



令和 8 年 8 月 27 日(木)

提供・両方会員ステップアップ研修会アンケート

回答率 100%(13 名回答)

1. 研修会の内容はいかがでしたか。あてはまるものに○をお願いします。

大変良かった(8) 良かった(2) ふつう(3) あまり良くなかった(0)

2. 今回の研修会で思われたことを自由にお書きください。

- ・色々な事例を知ることが出来て、楽しい講習会でした。
- ・虐待の中で、一番心理的虐待が多い事がわかりました。日々、口に出す言葉に気をつけたいと思います。
- ・ヤングケアラーの話聞くのは初めてでした。言葉としては知っていましたが、「何が問題とされているのか」「どのような支援窓口があるのか」ということについて学ぶことができたことはよかったと思います。ただ、パンフレットに載っていた例は、違和感(家族として当たり前の協力、役割りなのでは?)を感じるものもありました。自分の家族観、子どもの権利を守る意識を今一度、省みる必要があると感じました。
- ・実際の事例など踏まえての話がたくさん聞けて良かった。もう少し参加型(クイズ、質問コーナー)、グループワークなどがあつたらもっと良かった。時代(世代)によって感覚のちがいの危険性、スマホによる映像に関わる性的被害が増えている問題について考えさせられました。(自分がされたこと、自分が我が子にしてしまったことが、今だと虐待認定されてしまうことも)
- ・虐待の話は、どこにでも行われることで、もっと聞きたかったです。ヤングケアラーについても、もっと話が聞きたかった。
- ・改めて、ヤングケアラーや児童虐待の線引きが困難だと感じた。家族間のルールや、日本における習慣、世代間のズレなど、様々な視点を理解する努力をして、当事者(児童)を観察して耳を傾けたいと思う。
- ・サインは不自然さ。これはしっかり覚えておこうと思います。虐待は子どもが感じる気持ち。苦痛、不快感を与えないようにこれからも子どもに関わろうと思っています。
- ・自分の子どもが小さい頃(3人)、親の言う事を聞かなかつたりしたら、庭(外)に出して鍵を閉めていたことがあった。外から子どもが「ごめんなさい!もうしません」と言っていました。今ではとても考えられない虐待ですね。ただ、そんな事があった後は、ギュッと抱きしめて、私も「ごめんね」と言っていました。こんな事で良かったのかな…
- ・ヤングケアラーに対しての知識があまりなかったので、今回説明を聞いても、分かる部分と、ん?と感じる部分がありました。それぞれの家庭の考え方にもよるとは思うので、線引きが難しい内容ですね。
- ・虐待についての理解を深める事ができ、日頃の生活、他者との対応に気づけなくてはと思いました。鳥取県の事情も聴けて良かったです。
- ・虐待は特別な事のように思い、自分には心当たりがないと思っていたが、何気ない日々の子どもとの関わりの中でも虐待に繋がるような事があることを改めて認識しました。子どもを取り巻く環境も大変で、子どもの権利を守るために、色々な法律ができ、支援があることが分かった。
- ・子どもを取り巻く環境が劇的に変化し、昔の関わり方じゃ通用しない事が多くなっている事に改めて気づかされました。日々アップデートしていかなくちゃいけないと思います。